

令和 5 年度 小金井市精神保健福祉連絡協議会 まとめ

会議録よりキーワードを抽出し分類

1 現況の分析

- ・小金井市内に事業所が特別不足しているわけではない。
- ・入院前に住んでいた居所に戻れないと退院が困難になる傾向
- ・触法、離院ケースは支援機関が受け入れを悩む傾向
- ・長期間の入院により病院の居心地がよくなり退院への不安が発生する傾向
- ・経済的支援の重要性
- ・短時間の就労機会の必要性
- ・疾患に関する（若年層からの）教育の必要性

2 協議会で示された課題

- ・精神以外の障害がある者を受け入れる医療機関の不足
- ・病院、地域の支援機関、本人との顔合わせの機会の検討
- ・部会を活用し困難事例の共有、問題点の抽出
- ・現場の訪問看護の情報の抽出
- ・「モヤモヤメモ」倫理的に疑問があることを抽出し、皆で話し合う。
- ・現場支援者、市で困っていることの抽出
- ・トラブルになった具体的な内容、どうやったら受け入れてもらえるかの抽出
- ・成功事例の分析
- ・退院できたケースについてどうやって課題をクリアしたか、課題は何かを考える必要。
それを病院のワーカーと共有
- ・実際に支援した方へのヒアリング
- ・家族が一番困難を感じる退院時の支援制度の検討
- ・24時間、365日相談できる支援機関の必要性、それが孤立しないための措置